

消費者だより

発行 敦賀市消費者連絡協議会

発行日 令和 7年 4月 1日

役員・理事からのメッセージ

(中道 恭子)

消費者庁が、令和7年度の消費者月間統一テーマ「**明日の地球を救うため、消費者にできること グリーン志向消費 ～どのグリーンにする？～**」を発表しました。(詳しくは裏面に記載)

私たちの消費行動が、どう地球温暖化に影響を及ぼしているのかを改めて見直すきっかけにしていきたいと思います。当協議会の事業に、グリーンコンシューマー活動の推進があります。環境にやさしい消費者として「グリーンコンシューマーの10原則」を思い起こしてみましよう。「買い物は必要なものだけ」「使い捨てより長く使えるものを」「過剰な包装は避ける」「消費期限のあるものは手前から」そして、「環境に負荷の少ないもの・地産地消・フェアトレード・リサイクル品を意識してお買い物」など、自分にできる「グリーン志向消費」とは何かを考えて、できることから始めましょう。



活動レポート

○ 伝承料理講習会「味噌づくり」を開催

2月13日(木)、JA小浜に隣接した研修施設で味噌づくり講習会を開催しました。当日は15名の参加があり、楽しいひと時を過ごすことができました。参加者から、感想文を頂戴しましたので、以下に紹介させていただきます。

* 五徳味噌づくりに参加して *

当日は風の冷たい日でしたが、五徳味噌の講習会がありました。ひとテーブル40キロを4人で、一人10キロを作るとのことでしたが、私は10キロを二人で分け5キロつくるため参加しました。

作り方は、大豆は炊いてあり、餅つき機に似た機械で潰し、麴も細かくし、塩を入れ混ぜ合わせます。この後、大きなプラスチック容器の中で大豆と麴を混ぜるので、これが大変でした。何度も大豆のつやがでるまで混ぜ合わせると手が



痛くなりました。つやの出た味噌は、持参した容器にかびが生えないよう消毒し、味噌をハンバーグのように空気を抜きながら仕込みます。詰めた後は、ラップをし、おもしろに塩を載せると出来上がりです。



6ヶ月もすると、添加物のない、市販では味わえない熟成したうまみのある味噌ができ、今から楽しみにしています。

また、毎年小浜の方に指導いただき、手軽

に仕込みできることに感謝しています。できれば、敦賀でも、味噌づくりができる施設がほしいものです。

(森下 好子)



○ 勉強会「消費者被害に遭わないために」

3月14日(金)11時から南公民館において、敦賀市消費生活センター樋口相談員を講師に勉強会が開催されました。昨今の消費者被害の事例を含めてのお話しに、出席者は熱心に聞き入っていました。

実際にあった事例では、検察官をかたる人から電話があり「お宅のキャッシュカードが、詐欺の捜査で出てきた。お札のナンバーを調べたい」などと言われ、80代の男性が騙されました。お金は天下の回り物。個人のお札ナンバーではないのですが、不安を煽る電話に慌てて対応してしま



う弱みもわかりますね。また、よく聞くのが、SNSから注文する方も多い『一回限りの安価な品物が欲しいとクリックすると、定期購入に誘導される』巧妙な詐欺には要注意です。

特定商取引法に基づく「最終確認画面」をしっかりとチェックしましょう。甘い話には裏があると疑いたいものです。困ったときには消費生活センターに相談しましょう。最後は皆で「サギ防止カルタ」を楽しみました。

良い時間を過ごせたことに感謝です。



令和6年度の取り組み

本年度は、令和5年10月と令和6年4月に開催した「創立50周年記念事業」を大きな節目として、気持ち新たに活動した一年でした。

	事業内容
令和6年	
4月 1日	広報紙(第124号)発行
23日	県消費者グループ定期総会に出席
25日	つるが男女共同参画ネットワーク定期総会に出席
26日	敦賀市消費者連絡協議会定期総会を開催 [創立50周年記念式を併催]
5月25日	いきいき消費者フォーラム2024に参加
6月 2日	クリーンアップ大作戦に参加
8日	ふくいきらめきフェスティバルに参加
7月 1日	広報紙(第125号)発行
30日	児童クラブへの出前教室(児童31名)
8月 5日	" (児童34名)
8日	" (児童26名)
10月 1日	広報紙(第126号)発行
6日	Joy Joy 敦賀フェスタにおいて活動パネル掲示
18日	研修会「日本遺産と街づくりを学ぶ」
11月16日	料理講習会
19日	つるが男女参画ネットワーク研修旅行に参加
23日	つるが環境フェアに出展
令和7年	
1月 1日	広報紙(第127号)発行
2月13日	伝承料理講習会(味噌づくり)
3月14日	勉強会「消費者被害に遭わないために」
○関係団体等の対応	原子力機構敦賀懇談会 敦賀市原子力発電所懇談会 敦賀市公設地方卸売市場運営協議会
○年間活動	自然と体にやさしい石鹼普及活動 (通年)

インフォメーション

○今後の活動予定

★敦賀市消費者連絡協議会定期総会

- ・日 時：4月25日(金) 10:00～11:50
- ・場 所：プラザ萬象(第3会議室)
- ・内容等：令和6年度事業報告・決算等
令和7年度事業計画・予算(案)
- ・その他：総会終了後に、講演会を開催します。
「新幹線開業後のまちづくりの概要」

★いきいき消費者フォーラム 2025

- ・日 時：5月31日(土) 11:00～15:30
 - ・場 所：福井市 アオッサ(8階)
 - ・内容等：講演会、活動発表、パネル展示
体験教室、クイズラリー
- [講演会]
演 題：消費者被害を防ぐために<仮題>
講 師：菊池 幸夫 氏

○会員を募集しています

- ・あなたの周りに、消協の活動に関心のある方はいらっしゃいませんか？ 消協では「賢い消費者になろう」を合言葉に、研修、勉強会、啓発活動を行っています。
- ・私達の生活に役立つことを、一緒に学び実践しましょう。ご友人もお誘いいただき是非ご加入ください。

○体と環境に優しい石鹼の利用を推奨しています。

- ・お問い合わせは以下までお願いします。
藤井 真理子 ☎ 090-5179-2056

の消費行動を選択していないという実態があります。しかしながら、私たちの身近な周りを見回してみると、地球環境の持続可能性に影響を与え得る消費行動はたくさんあるのではないのでしょうか。どんな消費行動が地球環境にとって良い行動なのか、ご自身の消費行動を振り返ったり、考えたり、話し合ったりする機会を作ってみませんか。そして、地球環境に配慮したグリーン志向の消費行動をみんなで始めてみませんか。そこで、令和7年度の消費者月間においては、「明日の地球を救うため、消費者にできること グリーン志向消費 ～どのグリーンにする？～」を統一テーマとして掲げます。さあ、みんなで地球を守る消費行動を始めましょう。

学び「消費者月間統一スローガン」

(消費者庁ホームページから)

明日の地球を救うため、消費者にできること
グリーン志向消費～どのグリーンにする？～

趣旨：毎年のように記録的な大雨や高温など異常気象の影響による災害が発生しており、私たちは地球温暖化による気候変動の影響をひしひしと感じています。

地球温暖化の責任はほぼ全面的に我々人類にあると言われており、私たちの日々の行動を見直していくことが不可欠となっています。人類の行動の一つである消費行動においても、これは例外ではありません。かけがえのない地球を守り、持続可能な社会を将来世代に引き継いでいくためには、私たち消費者が、自身の消費行動は地球環境の持続可能性に影響を及ぼし得ることを自覚した上で、地球環境に配慮した消費行動を選択していくことが求められています。一方で、消費者の皆さんの地球環境問題への関心は高い一方で、実際の消費行動は必ずしも環境に配慮したグリーン志向

編集後記

12月、1月雪は少なかったが、2月節分にはまとまった雪が降った。ようやく梅の咲く頃となり春が待ち遠しい。令和の米騒動で子ども達の学校給食にも影響していると聞いた。やっと政府備蓄米の活用、放出により小売価格の抑制につながる事が期待されている。しかし、物価高が家計を圧迫する。まだまだ消費者にとって頭の痛い毎日である。

